

## 平成28年産水稻の生育状況について（6月20日現在）

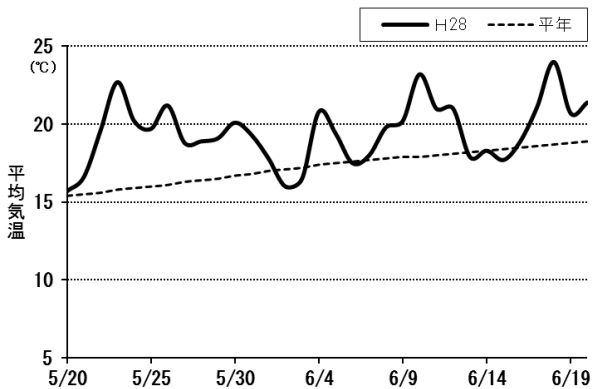
### 1 生育概況及び今後の管理

- 気温が平年より高く推移していることから、水稻の生育は概ね順調であり、葉数（平年差+0.4枚）から見ると平年に比べて2～3日程度進んでいると思われる。
- 草丈は38.8cm（平年比106%）、1㎡当たり茎数は406本（平年比105%）であった。[県全体の平均]
- 今後の管理として、水田に放置している残苗を直ちに撤去するとともに、水田をよく観察し、葉いもちの早期発見・早期防除に努めるよう指導している。
- また、必要な茎数（400～500本/㎡）を確保した水田は中干し<sup>※1</sup>を行い、その後は間断かんがい<sup>※2</sup>による水管理とするよう指導している。

※1 中干し：田面に軽く亀裂が入る程度まで乾かすこと。根を健全にし、過剰な分けつ（茎別れ）を抑制する効果がある。  
 ※2 間断かんがい：水田への湛水と落水を繰り返す水管理の手法。水分と酸素が供給されることで、根に活力を与える。

### 2 具体的データ

#### (1) 平均気温の推移（仙台アメダス）



#### (2) 旬別の気象データ（仙台アメダス）

	平均気温(°C)		降水量の合計(mm)		日照時間(時間)	
	平年差	平年比	平年比	平年比	平年比	
5月上旬	15.1	1.1	43.0	158%	53.0	86%
中旬	16.0	1.3	30.5	72%	80.9	148%
下旬	19.7	3.6	14.0	35%	74.2	108%
5月	17.0	2.0	87.5	80%	208.1	112%
6月上旬	18.9	1.3	3.0	9%	79.7	142%
中旬	20.2	1.7	50.5	108%	40.6	91%

#### (3) 生育調査結果

##### a. 県全体

県全体	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)			
	38.8	108	106	406	98	105	8.7	0.2	0.4	45.4	2.3	3.1

##### b. 地域区別

地域区別	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)			
北部平坦	37.9	109	106	440	110	117	8.5	0.3	0.4	46.5	3.1	4.0
南部平坦	45.2	98	105	435	81	89	9.1	▲0.3	0.2	47.0	4.0	2.6
仙台湾沿岸	40.6	117	(119)	352	99	(166)	8.8	0.5	(1.3)	44.1	1.0	(3.4)
西部丘陵	38.8	105	102	369	79	86	8.7	0.0	0.1	43.9	1.1	1.7
三陸沿岸	32.9	96	102	389	80	86	8.7	0.0	0.9	44.1	1.8	3.3

##### c. 品種別

品種別	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)			
ひとめぼれ	39.0	108	107	386	95	101	8.7	0.2	0.5	45.4	1.8	2.7
ササニシキ	37.5	108	107	466	112	121	8.6	0.5	0.5	45.1	3.7	4.2

※平年比・平年差：前5ヶ年（平成23年～27年）の平均値との比較

※b. 地域区別の仙台湾沿岸の平年比・平年差の値（ ）は、調査ほ場の変更によりサンプル数が少ないことから参考値として表記。

※次回は7月1日現在の調査結果を7月4日発表予定です。